

12



復興教育学

-ESD 持続可能な開発のための教育-(気仙沼)

Education for Sustainable Development (in Kesennuma)

実施場所	気仙沼中央公民館 所在地: 気仙沼市魚市場前1-1(旧気仙沼河北新報社ビル)			
担当講師	本学特任教授 小金澤 孝昭 本学教授 市瀬 智紀 本学准教授 溝田 浩二 本学非常勤講師 及川 幸彦 河北新報社 鈴木 淳			
受講対象者	現職教員・市民一般			
定員	10名(受付順)			
受講料	7,200 円 ※詳しくはP.4の「公開講座ご受講について」をご覧ください。			
講座のねらい	<p>持続可能な開発のための教育(ESD)の具体的内容や授業プログラムについて概説する。持続可能な開発のための教育は、基礎基本学力と総合的な学習を組み合わせる生きる力(学習指導要領)の育成を図り、学校全体での取り組みや地域との連携をとることが主な内容である。</p> <p>今回は基礎・基本学力分野のうち、読解力を新たに引き上げ、新聞を活用した読解力育成の方法も取り入れた。総合的な学習分野では、多文化理解、食教育、環境教育を取り上げた。また、持続可能な開発のための教育の学校現場での実践事例も紹介する。</p>			
実施機関	宮城教育大学			
その他	<p>この講座は教育職員免許法別表第3備考第6号の規定に基づく免許法認定公開講座として開講を予定しており、希望される場合は1単位が認定されます。希望される場合は受講申込書の記載方法に沿って記載してください。単位修得希望の場合、試験(16:40~17:40)がございます。また、教員免許状更新講習と併せて開催していますが、この冊子では公開講座として案内しており、更新講習としての受講を希望の場合は、本学ホームページをご覧ください。昼食は各自ご用意ください。また、8月19日、20日に宮城教育大学で実施される「復興教育学-ESD 持続可能な開発のための教育-」とは同じ内容になりますので、どちらか一方を受講して下さい。</p>			
講座の内容および日程 ※内容は変更になる場合があります。単位修得希望の方は試験(16:40~17:40)あり。				
日時	9:30 ~ 11:00	11:10 ~ 12:40	13:20 ~ 14:50	15:00 ~ 16:30
7月22日(土)	持続可能な開発のための教育とは何か? (担当: 小金澤)	基礎基本(読解力)と持続可能な開発のための教育 (担当: 鈴木)	持続可能な開発のための教育カリキュラム(基礎と総合) (担当: 及川)	学校と地域との連携の進め方 (担当: 及川)
7月23日(日)	食教育を事例にした持続可能な開発のための教育 (担当: 小金澤)	環境教育を事例にした持続可能な開発のための教育 (担当: 溝田)	多文化理解教育を事例にした持続可能な開発のための教育 (担当: 市瀬)	持続可能な開発のための教育ワークショップ(担当: 小金澤、市瀬)